

証明書類などの提出…この申告書は、収支内訳書(事業所得や不動産所得のあった方)、源泉徴収票、所得控除(所得から差し引かれる金額)の証明書類などと一緒に提出ください。この申告書には直接貼り付けしないでください。

収入のなかった方…この申告書は国民健康保険料申告書を兼ねています。所得のなかった方も、1から10までの該当欄を記入のうえ、提出期限までにご提出ください。

1. 下記の者に扶養されている 住所 氏名 続柄	4. 雇用保険で生活している 平成 年 月 日から 受給月額 円	8. 勤務先から給与支払報告書提出済 勤務先
2. 病気療養中 年 月 ~ 年 月 病名()	5. 学生 ア.高校 イ.大学 ウ.専門学校 学校名	9. 確定申告をした 月 日 _____ 税務署へ
3. 遺族・障害年金で生活している 種類 遺族年金・障害年金 年額 円	6. 生活保護法による扶助を受けている 平成 年 月 日から	10. その他 貯金・仕送り等、どのような収入で生活されているのかを具体的に記入ください
	7. 1月1日は市外に住んでいた 住所	

日雇、不特定の事業主に従事している人、内職等をしている人は記入してください。

勤務事業所名					
勤務先住所					
仕事の内容					
月	日数	収入金額	月	日数	収入金額
1		円	7		円
2			8		
3			9		
4			10		
5			11		
6			12		
賞与			合計		

○別居の扶養親族等に関する事項

氏名	住所

配当所得のある方は記入してください。

配当先	配当所得の収入金額	所得税額	住民税額
	円	円	円

不動産所得のある方は記入してください。

土地・家屋の別	賃借人名	不動産の所在地	年間収入額
			円

営業・その他の事業の人は記入してください。

収入金額	年間売上額		円
	家事消費等		
	雑収入		
	計	㉑	
売上原価	仕入金額	㉒	
	年初たな卸高	㉓	
	年末たな卸高	㉔	
	㉒ + ㉓ - ㉔	㉕	

営業・その他の事業の人は経費について記入してください。

㉑ 宅地店舗等が借地・借家の場合に記入してください。

支払先の住所	氏名	土地・家屋の別	支払金額	事業使用割合
			円	%

㉒ 使用人のある方は支払明細を記入してください。

使用人の住所	氏名	支払金額
		円

㉓ 店舗、機械器具等減価償却の対象になる資産を記入してください。

種類・構造	取得年月日	取得価格	残存価格	償却基礎金額	耐用年数
	・	円	円	円	年
	・				
	償却方法	償却額	事業専用割合	事業用償却額	
	定額法	円	%	円	
	定額法				

※必要経費は、領収書等、支出の証明となる書類を基に記入してください。

必要経費	売上原価	㉖	円
	租税公課		
	荷造運賃		
	水道光熱費		
	旅費交通費		
	通信費		
	広告宣伝費		
	接待交際費		
	損害保険料		
	修繕費		
	消耗品費		
	地代家賃	㉗	
	給料賃金	㉘	
	減価償却費	㉙	
支払利息			
必要経費計	㉚		
差引 ㉑ - ㉚	㉛		
表の専従者控除(給与)額	㉜		
差引所得金額 ㉛ - ㉜			